

令和7年8月25日

公立学校共済組合松江宿泊所

サンラポーむらくも

担当 鎌谷

TEL 0852-21-2670 FAX 0852-27-8605

メール kamatani-masafumi@sunrapport-murakumo.com

小泉八雲が愛したプラム・プディング お披露目会のご案内

この度、社会福祉法人 桑友とサンラポーむらくもがコラボして、小泉八雲がこよなく愛したプラム・プディングを商品化することとなり、そのお披露目会を下記の日程で開催致します。

プラム・プディングは、イギリスやアイルランドでクリスマスに食べられる伝統的なお菓子で、八雲は、わざわざ取り寄せるほど好んでいました。

これを小泉八雲縁のお菓子として広くご紹介し、松江の新たな名物になるよう、盛り上げていきたいと考えております。

ご多忙中のところ誠に恐縮ですが、是非ともご取材を賜りますようご案内申し上げます。

記

1. 日時等 令和7年9月1日(月) 12:20～
サンラポーむらくも 1階 ラウンジ

2. 参加予定

丸山県知事、行政関係者、観光関係者、事業者(計30名程度)

3. 参考

小泉八雲は、生涯最後となるクリスマスにイギリスから15円48銭(現在の価値にして15万円以上)で20ポンド(約9kg)のプラム・プディングを購入しています(1903年12月14日)。

また、小泉八雲の妻セツは、「思ひ出の記」で、八雲の好物について「洋食ではプラムプディンと大きなビステキが好きでございました。」と記しています。

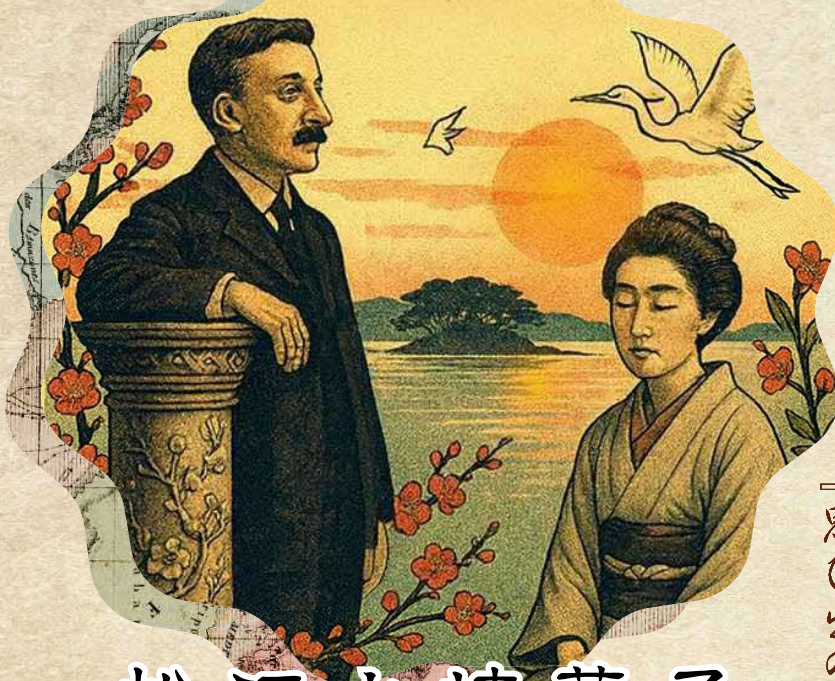
今回の商品は、小泉八雲が日本に来られる前に執筆された「クレオール料理」で紹介されたレシピを、サンラポーむらくもの照沼英則総料理長が日本人の好みにあわせてアレンジし、それをもとに社会福祉法人 桑友の「マルベリーまつえ」において素材にもこだわって製造しています。

今回のレシピは、ホームページ等でも公開し、地域の盛り上がりにつなげる予定です。

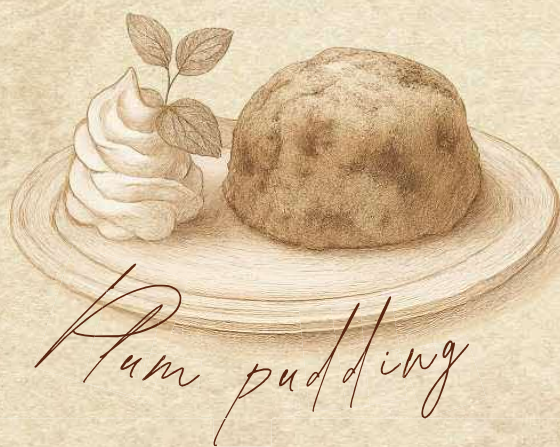


〒690-0887 松江市殿町369

八雲が愛した



松江と焼菓子



Plum pudding

小泉八雲が愛した

プラムプディング

(パパさんは)洋食ではプラムプディングと
大きなビステキが好きでございました。
『思ひ出の記 小泉節子(セツ)』

1903.12.14 ハーン生涯最後となるクリスマスに
イギリスから15円48銭で20ポンド購入
現在の価値にして15万円以上

